



おのころ池での伝統のみそぎの神事



おのころ池でみそぎ

高千穂神社 春季大祭で浜下り

高千穂町の高千穂神社(後援)の春季大祭が16日、同神社と町中心部を巡り、伝統のみそぎの神事も御神幸を二見すと、町内外から訪れた参拝者の人だちで賑わった。神社での式典を終え、高千穂神社の中原孝義がまたがる御神馬を先頭、三基の(まじ)神馬隊(神馬隊)の行列が町中心部をめぐり、高千穂の中原孝義がまたがる御神馬を先頭に町中心部をめぐり歩く御神幸

「直ちゃん」チキン南蛮作り方伝授 延岡

「エンクロスオープン特別イベント」



エンクロスで、チキン南蛮の作り方を教える「直ちゃん」3代目後藤さん(左)が25日に行われる。地域の安全や繁栄などを祈願する神事は午前10時から、焼けて神楽奉納、餅まきなどがあるほか、餅と御神、お札のセット販売(1千円)も。同神社は、徳川家康のひ孫で延岡藩主有馬貞純夫人の日御前が参拝した際、手を洗って清めたと伝えられている。場所は愛宕山駐車場から徒歩約10分。

スパイスであっただ。金器うに設計されている。壁のない直ちゃん南蛮の店オープン記念特別イベントとして、エンクロスから同店は依頼。延岡を盛り上げるための「引き寄せ」のイベントとして、チキン南蛮の作り方を教える「直ちゃん」3代目後藤さん(左)が、同店のチキン南蛮の作り方を教えた。エンクロス主

「直ちゃん」チキン南蛮の作り方を教える「直ちゃん」3代目後藤さん(左)が、同店のチキン南蛮の作り方を教えた。エンクロス主

「直ちゃん」チキン南蛮の作り方を教える「直ちゃん」3代目後藤さん(左)が、同店のチキン南蛮の作り方を教えた。エンクロス主

2018.4.17



ガイドの中原さんのインタビューも掲載

大崩山などの魅力を紹介するパンフレット

大崩山、花ご岩区、経験不足による道迷いや遭難が起きていることから、宮崎、大分県と延岡市が関係する町でつくる祖母山(標高1644m)大崩山(標高1505m)大崩山の特色と登山難易度、登山届の提出先など掲載している。5年前に北九州市から夫婦で移住した中延岡市作成のパンフレットと一纏に配布し衝撃を受けている」と

大崩山などの魅力紹介
延岡市がパンフレット
ユネスコエコパークをPR
魅力を語る一方、登山に際しては十分な体力づくりと装備、経験が必要なることを理解してほしい」と呼び掛けている。
このほか、周辺の親子川溪谷、鹿川溪谷や北川温泉、比叡山、行勝山などエコパークエリア内の主な自然スポットを紹介している。事業費は約105万円、3000部作り、市内の駅などに配布した。
一方、エコパークの登録で県内外から登山客などが増え、出でのだき火、希少植物の採取などのマナー違反、経験不足による道迷いや遭難が起きていることから、宮崎、大分県と延岡市が関係する町でつくる祖母山(標高1644m)大崩山(標高1505m)大崩山の特色と登山難易度、登山届の提出先など掲載している。5年前に北九州市から夫婦で移住した中延岡市作成のパンフレットと一纏に配布し衝撃を受けている」と

延岡市はこのほど「祖母・傾・大崩山(標高1644m)なご市内エリアの魅力を紹介するパンフレット(A4判24ページ)を作成した。」

2018.4.17